様式第２（その２）（第７条、第11条、第12条関係）　　　　　　　　　　　　　　　　　（条例別表第１　道路用）

適合状況項目表

【歩道及び自転車歩行者道】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 整　備　基　準 | 整備の状況 | 備考 |
| １　歩道及び自転車歩行者道の有無（ない場合は、２～11は記入しないこと。） | □有・□無 |  |
| 歩道及び自転車歩行者道がある場合 | ２　有効幅員・歩道　200㎝以上　・自転車歩行者道　300㎝以上 | 最小有効幅員（　　　㎝）（　　　㎝） |  |
| ３　段の有無 | □有・□無 |
| ４　表面を滑りにくく、平たんにすること。 | □有・□無 |
| ５　横断する排水溝の蓋は、つえ、車椅子のキャスター等が落ち込まないものとすること。 | □有・□無 |
| ６　舗装を水はけの良いものとすること。 | □有・□無 |
| ７　歩道切下げ部等ですりつけが発生する場合の縦断勾配：５％以下（やむを得ない場合は、８％以下） | 最大勾配（　　　％） |
| ８　横断勾配：２％以下 | 最大勾配（　　　％） |
| ９　交差点又は横断歩道において車道と接する部分は、車椅子使用者の通行に支障のない構造とすること。 | □有・□無 |
| 10　横断歩道に接続する歩道等の部分に車椅子使用者が円滑に転回できる平たんな部分を設けること。 | □有・□無 |
| 11　線状・点状ブロック等の敷設の有無 | □有・□無 |

（注意）１　数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。

　　　　２　整備の状況欄は、該当する□にレ印を付すとともに、数字を記入してください。

　　　　３　基準に適合しない場合には、「備考」欄に措置の状況を記入してください。

　備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。